

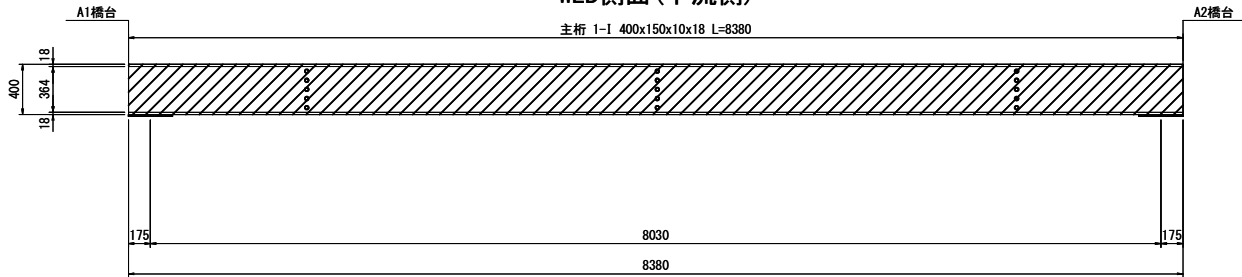
塗替塗装工詳細図 (1/3)

S=1:30

上部構造・支承

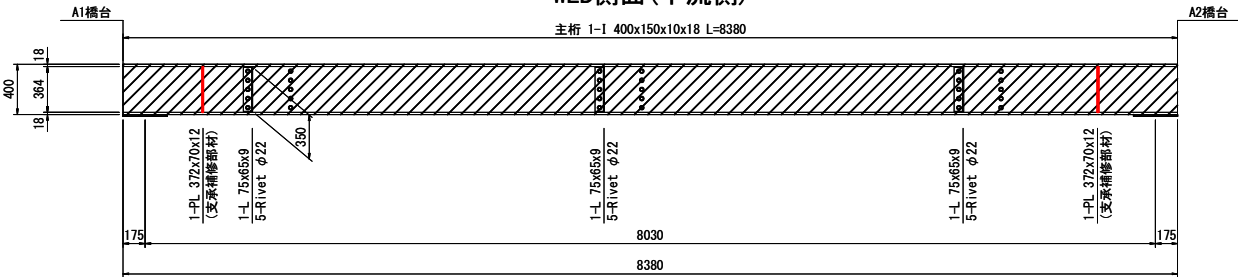
主桁 G1
WEB側面 (下流側)

主桁 1-I 400x150x10x18 L=8380



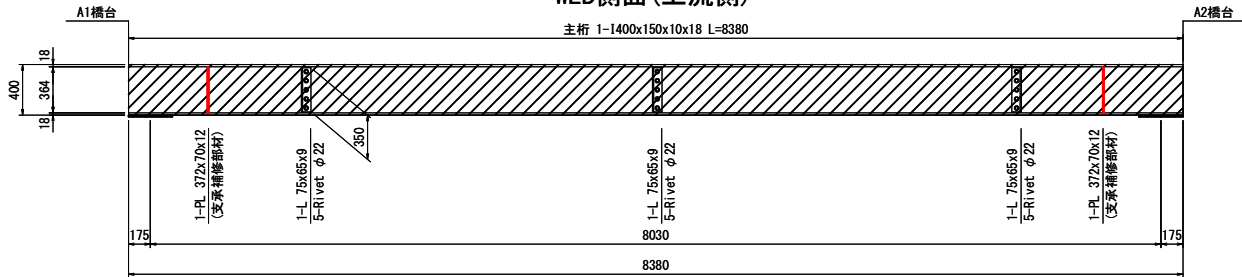
主桁 G2
WEB側面 (下流側)

主桁 1-I 400x150x10x18 L=8380



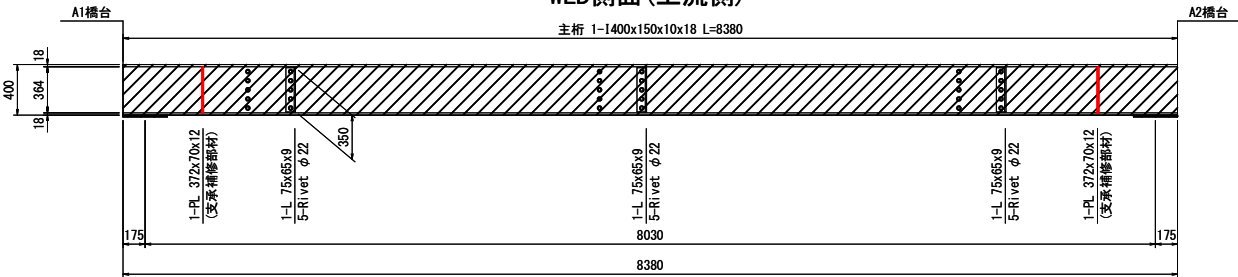
WEB側面 (上流側)

主桁 1-I 400x150x10x18 L=8380

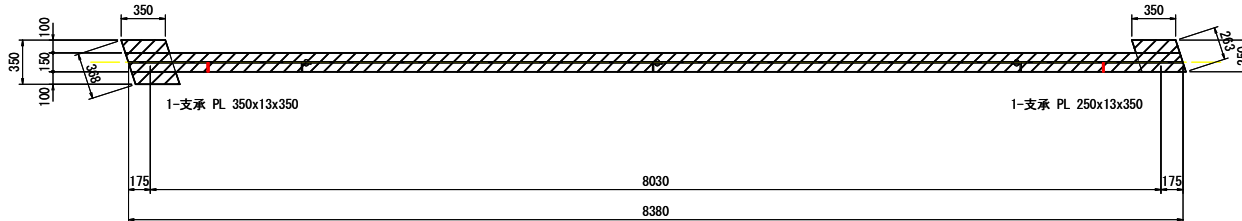


WEB側面 (上流側)

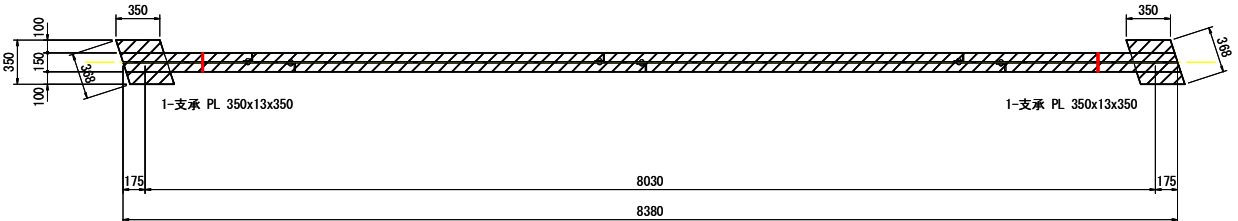
主桁 1-I 400x150x10x18 L=8380



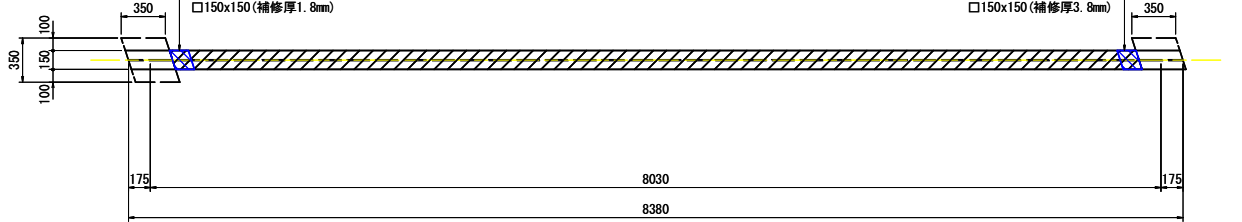
L-FLG上面



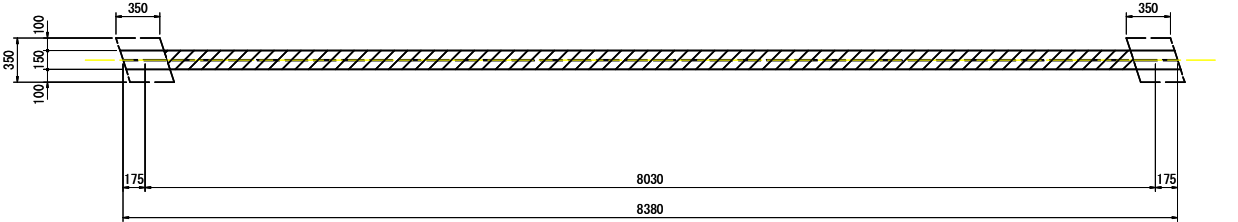
L-FLG上面



L-FLG下面



L-FLG下面



- 注記)
- 塗替え塗装に関しては、鋼道路橋防食便覧 (H26年3月)に基づき、Rc-I塗装系を使用すること。
 - 素地調整は、剝離剤工法+動力工具ケレン工法で施工を実施する。
 - 図中の寸法等は、現地調査等に基づくものであり、工事に際しては、現地状況を十分把握し、発注者の了承を得た上で施工を実施すること。
 - 施工数量については、現地再確認を行った上、発注者の承諾を得て決定すること。
 - 施工前に監督員と協議を実施し彩色等の確認を行うこと。

塗替塗装規格表 (Rc-I塗装系(スプレー))

名 称	規 格	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	2種 ^{※3}	-	4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1~10日 ^{※2}
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1~10日
中塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料中塗	240	1~10日
上塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料上塗	140	1~10日

※1:原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更もできる。
※2:現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
※3:動力工具と手工具の併用とする。

実施設計図面

工 事 名	R 8 鳴土 板野川島線 (栄壽小橋)
路線名等	板・下庄 橋梁塗装工事
工事箇所	板野郡板野町下庄 (栄壽小橋)
図 面 名	塗替塗装工詳細図 (1/3)
縮 尺	図 示 図面番号 1 / 3
会 社 名	
事業者名	徳島県土整備事務所 鳴門支所

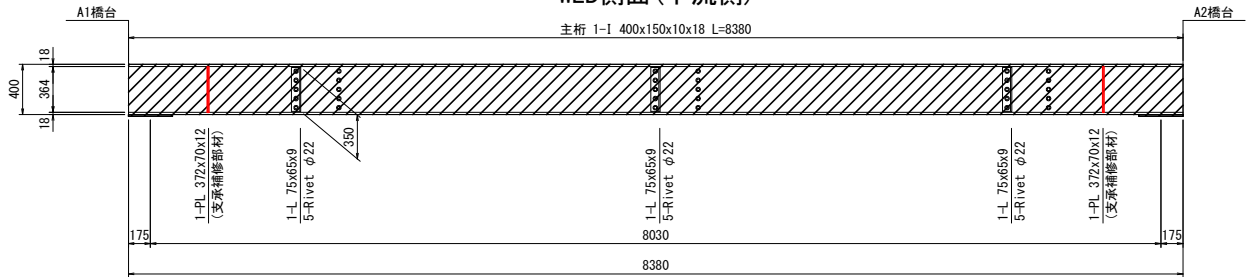
塗 替 塗 装 工 詳 細 図 (2/3)

S=1:30

上部構造・支承

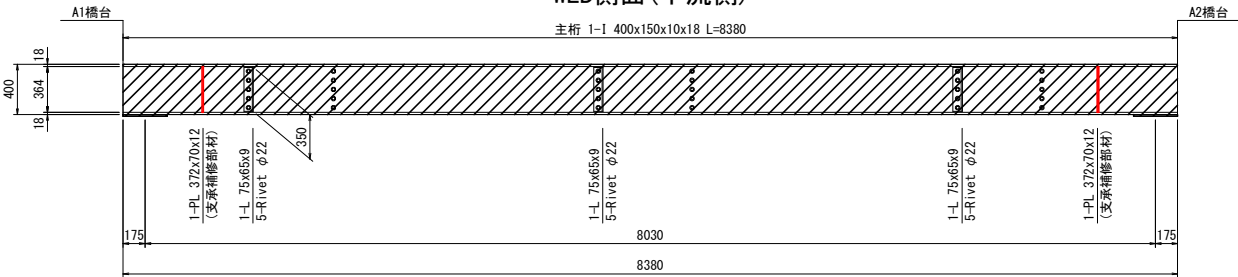
主 桁 G3
WEB側面 (下流側)

主桁 1-I 400x150x10x18 L=8380



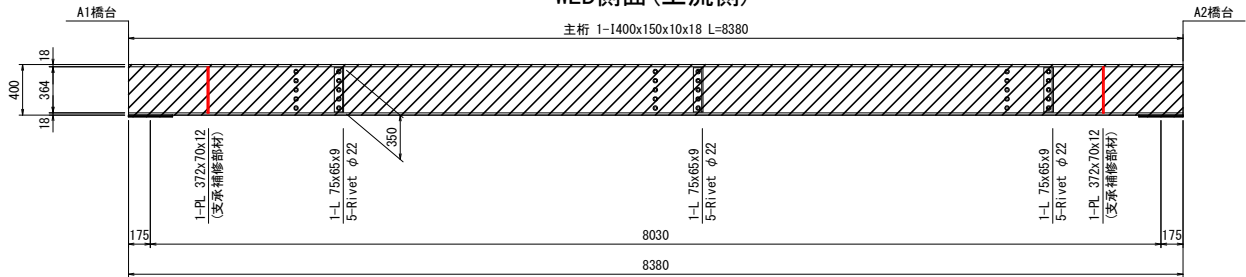
主 桁 G4
WEB側面 (下流側)

主桁 1-I 400x150x10x18 L=8380



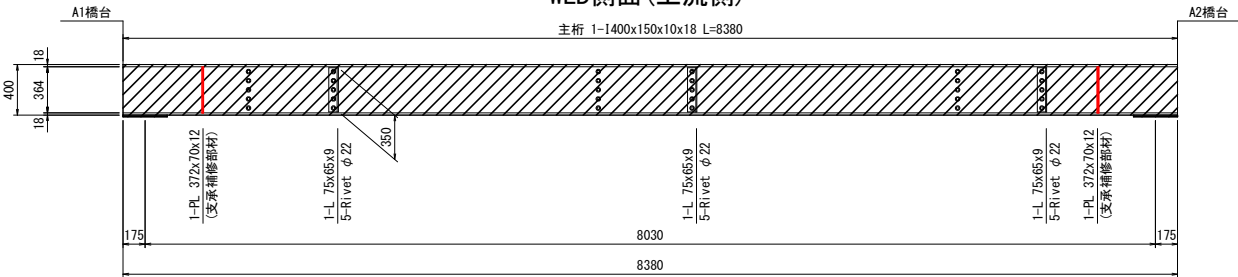
WEB側面 (上流側)

主桁 1-I 400x150x10x18 L=8380

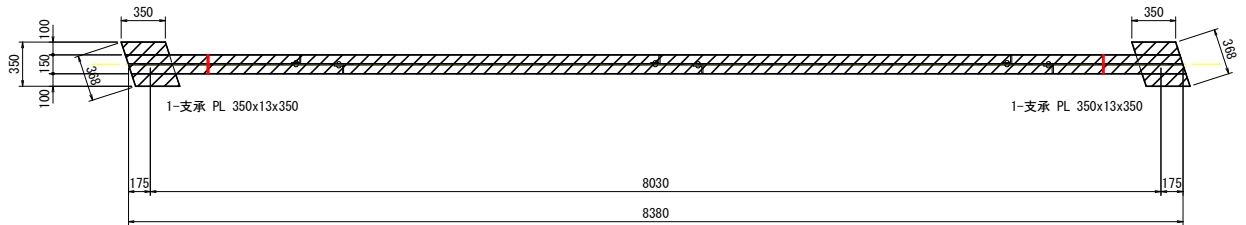


WEB側面 (上流側)

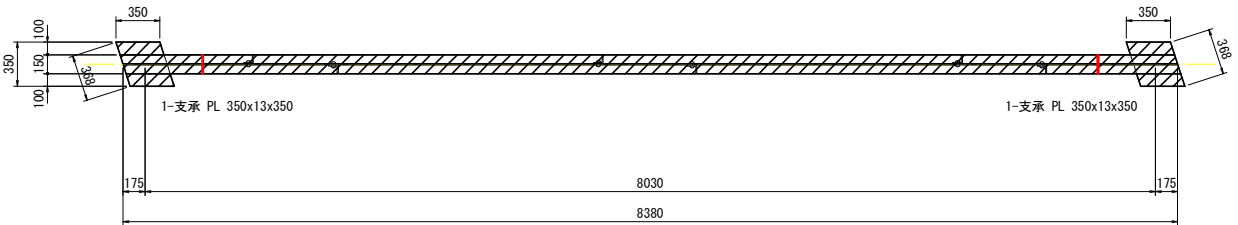
主桁 1-I 400x150x10x18 L=8380



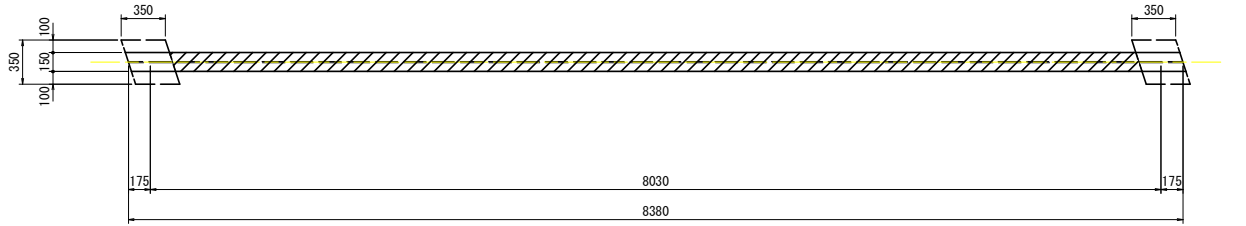
L-FLG上面



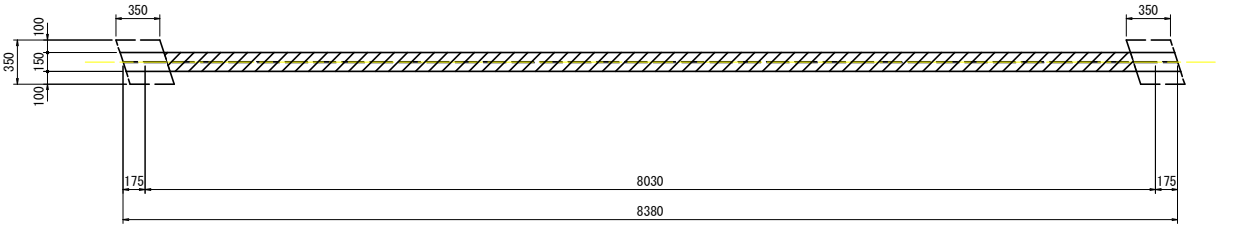
L-FLG上面



L-FLG下面



L-FLG下面



- 注記)
- 塗替え塗装に関しては、鋼道路橋防食便覧 (H26年3月) に基づき、Ro-I塗装系を使用すること。
 - 素地調整は、剥離剤工法+動力工具ケレン工法で施工を実施する。
 - 図中の寸法等は、現地調査等に基づくものであり、工事に際しては、現地状況を十分把握し、発注者の了承を得た上で施工を実施すること。
 - 施工数量については、現地再確認を行った上、発注者の承諾を得て決定すること。
 - 施工前に監督員と協議を実施し彩色等の確認を行うこと。

塗替塗装規格表 (Ro-I塗装系(スプレー))

名 称	規 格	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	2種 ^{※3}	-	4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1~10日 ^{※2}
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1~10日
中塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料中塗	240	1~10日
上塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料上塗	140	1~10日

※1: 原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更もできる。

※2: 現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。

※3: 動力工具と手工具の併用とする。

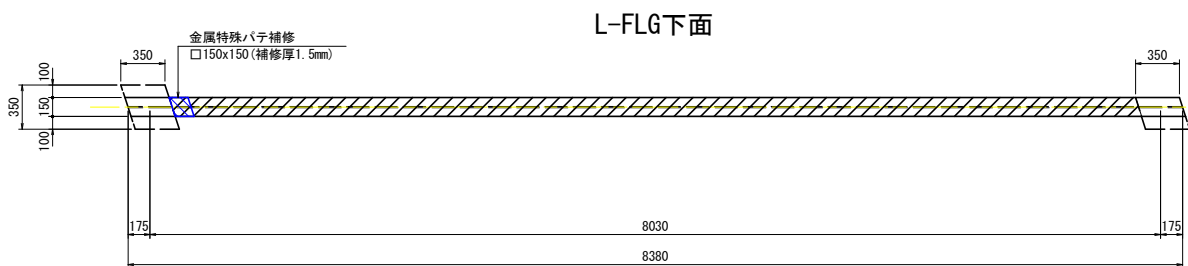
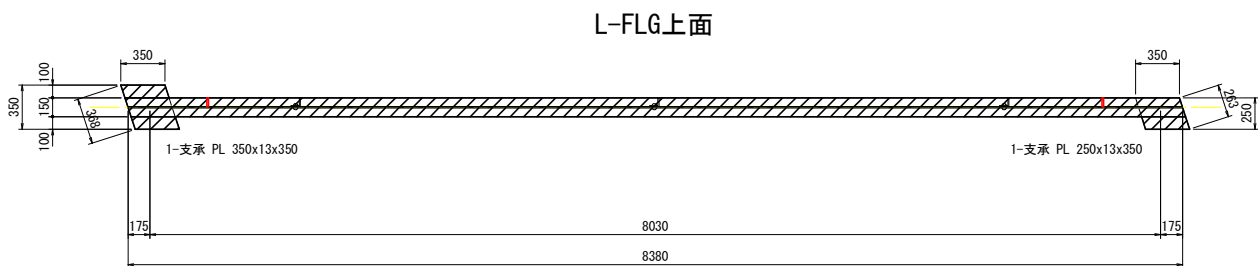
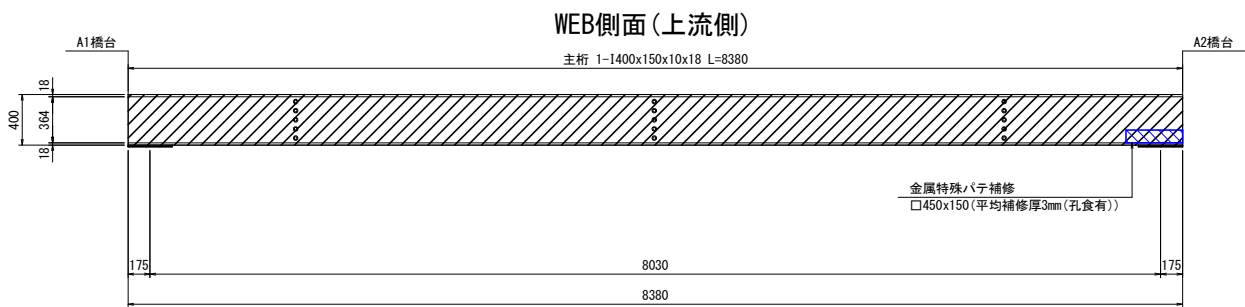
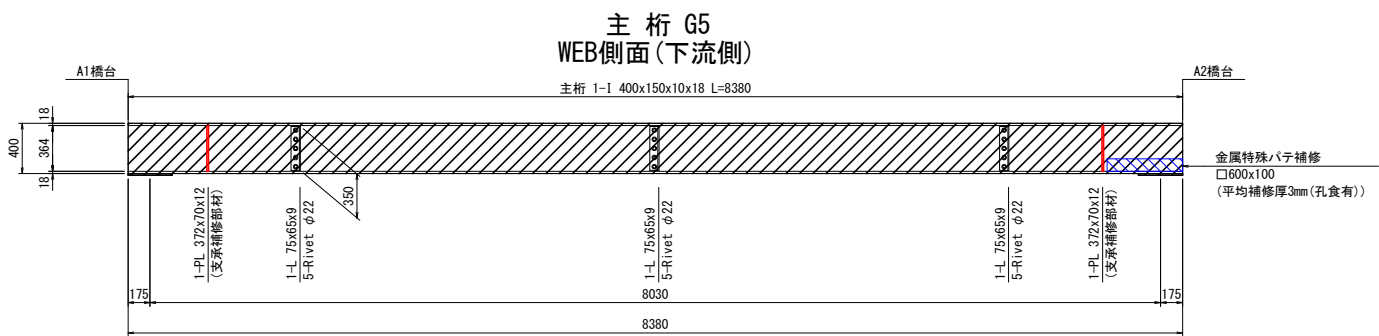
実施設計図面

工 事 名	R 8 鳴土 板野川島線 (栄壽小橋) 板・下庄 橋梁塗装工事		
路線名等	板野川島線		
工事箇所	板野郡板野町下庄 (栄壽小橋)		
図 面 名	塗 替 塗 装 工 詳 細 図 (2/3)		
縮 尺	図 示	図面番号	2 / 3
会 社 名			
事業者名	徳島県土整備事務所 鳴門支所		

塗替塗装工詳細図 (3/3)

S=1:30

上部構造・支承

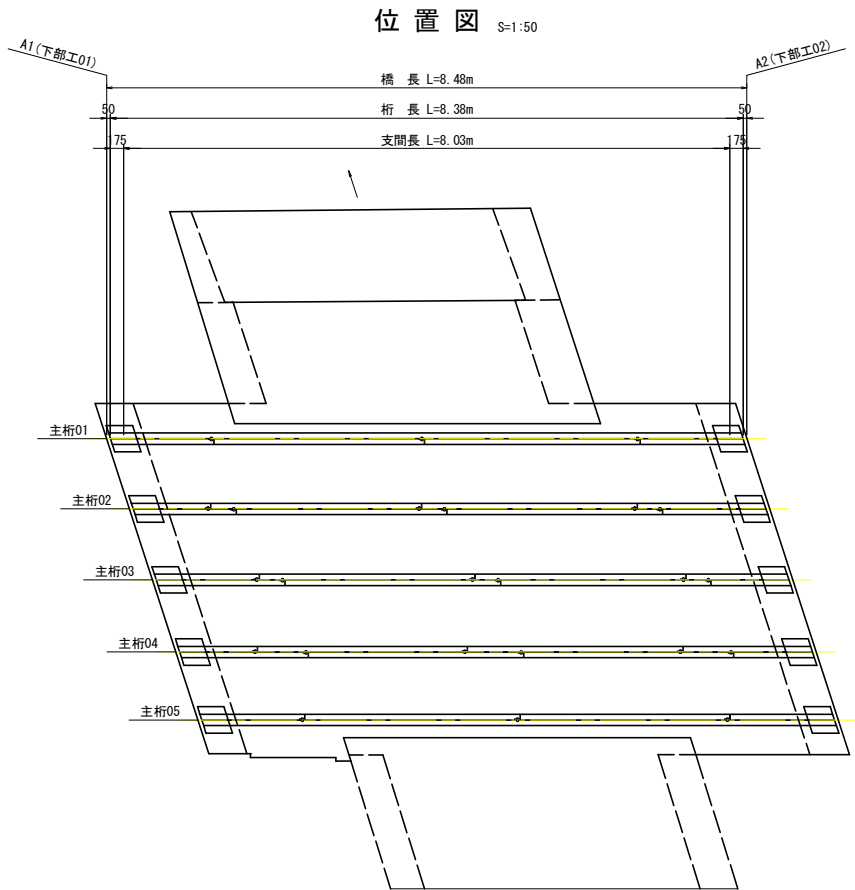


塗替塗装規格表 (Rc-I塗装系(スプレー※1))			
名 称	規 格	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	2種※3	-	4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1~10日※2
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1~10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1~10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1~10日

※1: 原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更もできる。
※2: 現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
※3: 動力工具と手工具の併用とする。

塗装面積集計 (全径間当り)			
部材名称	小計	合計	備考
主桁 G1~G5	47.47 m ²		
	m ²		
支承	0.81 m ²		
合計		48.28 m ²	

注記)
1. 塗替え塗装に関しては、鋼道路橋防食便覧 (H26年3月) に基づき、Rc-I塗装系を使用すること。素地調整後に支承補修材および金属特殊パテを施工する場合は、施工時間等について検討すること。素地調整後に防食下地を速やかに実施する必要がある。
2. 素地調整は、剥離剤工法・動力工具ケレン工法で施工を実施する。
3. 図中の寸法等は、現地調査等に基づくものであり、工事に際しては、現地状況を十分把握し、発注者の了承を得た上で施工を実施すること。
4. 施工数量については、現地再確認を行った上、発注者の承諾を得て決定すること。
5. 施工前に監督員と協議を実施し彩色等の確認を行うこと。



実施設計図面

工 事 名	R 8 鳴土 板野川島線 (栄壽小橋) 板・下庄 橋梁塗装工事		
路線名等	板野川島線		
工事箇所	板野郡板野町下庄 (栄壽小橋)		
図 面 名	塗替塗装工詳細図 (3/3)		
縮 尺	図 示	図面番号	3 / 3
会 社 名			
事業者名	徳島県土整備事務所 鳴門支所		